

庄内地域の森林

森林がある市町村	森林面積	森林の割合
2市2町	16万2,000 ha	67%

庄内地域の森林の特徴は、月山を中心とする出羽三山や朝日連峰、鳥海山の山岳地帯及び出羽丘陵地帯に広がる森林と、庄内砂丘に長く伸びる海岸林が庄内平野を取り囲んでいます。庄内地域の森林は、スギを中心とした人工林とナラ類を中心とした天然林に分けられます。鳥海山と月山の麓にはブナ林が広がっており、県内唯一の離島である飛島にはタブノキの植生を見ることが出来ます。

林業では、鶴岡市田川地区や温海地区、酒田市東部のスギ人工林が有名です。

「焼畑温海かぶ」と林業

鶴岡市温海地域では、昔から焼畑農法でかぶの栽培が行われてきましたが、地元森林組合では、スギの伐採跡地を利用した温海かぶ栽培を始め、その販売収益を植林の費用に充てることで、森林の若返りを進めています。



焼畑の様子



温海かぶが植えられた斜面



温海かぶ



赤かぶ漬け



庄内海岸林と鳥海山



飛島とタブノキ



庄内地域の木材振興

海と山に囲まれた庄内地域では独特の木の文化が育まれ、多くの民芸品が発展してきました。庄内地域で生産されている庄内あつみ杉や酒田杉はブランド化が進められており、建築用材としてだけでなく、伝統工芸品や日用品などに姿を変え、さまざまな場所で活用されています。



船置節



お猪こ徳利



酒田光丘彫とへら



鳥海組子



つみぎ



ベンチ



弁当箱とばし

!! 庄内あつみ杉を使った木工品 !!

眺海の森 (酒田市)

「眺海の森」は、酒田市東部にある標高200～300mの丘陵地帯に設立された森林公園で、庄内地域の雄大な自然をぐるりと眺めることができます。「森林学習展示館」には、庄内地域の森林や生態系について学べるパネルや展示物があり、眺海の森で採取された材料を使った木工クラフトにも挑戦できます。公園内にはキャンプ場や散策路があり、「森の案内人」のガイドによる森林散策では、庄内の豊かな自然をより深く楽しむことができます。



学習展示館と鳥海山



森林散策の様子



森林教室の様子



自然学習の様子

「焼畑農業」
「在来作物」について
調べてみよう!

知ってる? 「焼畑農法」

焼畑という言葉の通り、スギの伐採跡地に火を入れ、草木が灰になるまで焼き、火が収まったのち、温海かぶの種をまきます。温海かぶの収穫後には、新たにスギの苗が植えられ、森林は循環していきます。